

鶴岡市の特徴

魅力ある6つの地域



私たちを取り巻く状況の変化にあわせて、多くの皆さんにご協力いただき第2次総合計画の見直しを行いました。この計画を皆さんと共有し、ともに「創造と伝統のまち 鶴岡」の実現に取り組んでいきます。

鶴岡市長 皆川 治

世界が認めた食文化・美食都市 ユネスコ食文化創造都市

国内初
認定10周年

食の理想郷へ

出羽三山に伝わる「精進料理」、ただちや豆や温海かぶなどの約60種類の「在来作物」、雛菓子や笹巻などの「郷土・行事食」といった歴史と文化が結びついた独自の食文化



果物狩り



大山新酒・酒蔵まつり



学校給食 発祥の地



精進料理



ただちや豆



昔の給食

優れた観光資源

「クラゲの展示種類数世界一」
世界一の水族館
クラゲ
ドリーム館

クラゲバーなど、さらなる魅力を高める水族館



加茂水族館 ミズクラゲの大水槽

「東京から最短1時間」

豊富な温泉地



湯野浜温泉



あつみ温泉



湯田川温泉



由良温泉

「豊かな自然」



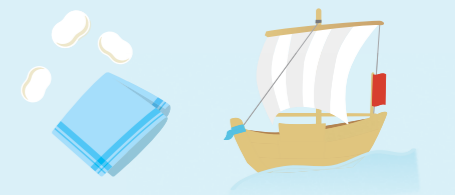
湯殿山スキー場「R天国」



藤の花

豊かな歴史と文化 3つの日本遺産

国内最多



出羽三山 『生まれかわりの旅』

羽黒山（現在）・月山（過去）・湯殿山（未来）を巡る旅



羽黒山五重塔

サムライゆかりの シルク

侍たちが刀を鎌に替えて開墾
鶴岡・庄内の産業近代化の礎



松ヶ岡開墾場

北前船寄港地・ 船主集落

北前船がもたらした
繁栄と文化遺産



善賢寺の五百羅漢堂

長所を伸ばす教育・研究活動

藩校「致道館」から 受け継いだ教え

個性を大事にする「自学自習」「天性重視」
中高一貫校「県立致道館中学校・高等学校」の開校

「世界が目目」

バイオサイエンスの研究拠点 「鶴岡サイエンスパーク」

世界最先端のバイオテクノロジー研究が行われ、
いくつものベンチャー企業が誕生



庄内藩校
致道館



サイエンス
パーク



研究風景



Q: 総合計画ってなに?

A: このまちの未来を
みんなで作っていくための指針です。

総合計画に沿って、市の掲げる将来像「ほんとうの豊かさを追求する みんなが暮らしやすい 創造と伝統のまち 鶴岡」の実現をめざしていきます。



Q: なぜ計画をつくるの?

A: 目標を達成するためには設計図や予定表が必要です。めざすまちをつくるための設計図や予定表が「総合計画」です。この計画で、どんなことをするのか、どこまで進んでいるのか、どうやったらうまくできるか振り返ります。



Q: 計画の活用方法は?

A: 将来のまちの姿を市民のみなさんと共有し、その実現に向けて、さまざまな人と一緒になって取り組みを進めていきます。



Q: 計画にはなにが書いてあるの?

A: 市民のみなさんと一緒に取り組むための、方針や方法が書いてあります。市民のみなさんに知ってもらうために、興味に応じた3種類を準備しました。

① PR版 (この冊子)

総合計画について簡単に説明しています。特に優先する取り組みなどが載っています。

② 概要版

PR版より、もう少し詳しくなっています。みなさんと鶴岡市について考えるときに使いたいと思っています。

③ 本編

市役所のマニュアルみたいなものです。興味がある方は、ぜひ、自分でも鶴岡市の将来の姿を考えてみてください。



Q: 計画はどうやって進めるの?

A: 今後、特に優先的かつ重点的に取り組むべきことを「5つの加速化アクション」と名付け、市民のみなさんと力を合わせて取り組んでいきます。



5つの 加速化アクション

Five Acceleration
Actions



1 若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

鶴岡で活躍し、ここで暮らしたいという若者や、
鶴岡で子育てをしたいという人を増やします！

子どもを産み育てやすい環境の充実

- 子どもの医療費や、学校給食費等の無償化
- 遊び場の整備
- 学童など子どもの居場所づくり など

教育環境等の充実

- 学校や学習環境の整備
- 鶴岡らしい給食の提供 など

若者の地元回帰・定着の促進

- 奨学金の返済支援
- 若者が交流するイベント など

市民の
声

- 若者の交流の場が必要
- 子育てにお金がかかり大変
- 子どもが遊べる公園を増やしては
- 子どもを預けやすい環境をつくっては



2 SDGs 未来都市の実現

誰一人取り残さず、市民のみなさんが
本当に幸せだと思えるまちを実現します！

誰もが安心して暮らし続けられる体制の整備

- 市民が安心して医療を受けられる体制の構築
- 生活に不安を抱える人や障害のある人へのさまざまな支援 など

共生社会の推進

- 「やさしい日本語」の普及
- 年齢や性別、国籍などによらない取り組みの推進 など

環境保全と資源循環型社会の形成

- CO2削減に向けた地域ぐるみの取り組みの推進
- ごみの抑制と資源化の推進 など

市民の
声

- 病院が閉院して心配
- 地域の支え合いが必要
- 多様性を認め合うことが大切
- 多言語に対応するより、やさしい日本語の方が伝わりやすい
- 美しい自然を引き継ぎたい



3 産業振興と人材育成

地域に根ざした産業の振興を進め、
魅力的で多様な雇用の場を創出します！

農業・林業・漁業ではたらく人への支援

- 農林水産業をめざす人への支援
- 地元の農林水産物の生産・利用を増やす
- 地元の農林水産物・加工品の魅力アップ など

地元の企業などはたらく人への支援

- 新たな産業団地の整備
- 地元企業の取り組みや活動への支援
- 会社や事業などを新しく始める人への支援 など

市民の
声

- 第一次産業の従事者が減少
- 魅力ある働く場所が大切
- 働く人を確保するのが大変
- 鶴岡の農産物などをもっと食べては



4 交流人口の創出・拡大

ひとの交わりを加速させ、移住者や関係人口を増やします！

中心市街地の活性化

- 中心市街地の賑わいづくり
- 読書のまちの新しい図書館づくり など

戦略的な観光の展開

- 外国人旅行者の積極的な受入
- 観光と食文化の体験ツアー（ガストロノミーツーリズム）
- 加茂水族館の魅力アップ など

移住・定住の促進

- つるおかお試し移住
- 移住・定住者への相談支援
- 「自分らしい暮らしを実現できる鶴岡」の情報発信 など

市民の
声

- 無料のお試し居住体験をしては
- 商店街がシャッター街になっているところがある
- 空き家・空き地が増えている
- 里帰りさせるメリットをつくっては
- 人を鶴岡に呼び込むことが必要
- まちをあげてPRイベントを開催しては



5 総合的なデジタル化戦略の推進

デジタル技術を活用した施策を推進します！

デジタルワンストップ・手続きのオンライン化

- スマホやタブレットなどを使った「行かない・書かない窓口」
- LINEなどによる市の情報発信や施設の予約
- デジタル環境の整備によるスマートオフィスの推進 など

市民の
声

- デジタル環境を充実しては
- これからはデジタル化が必要



『毎日、おいしい。ここで、暮らしたい。』



笹巻
(国登録無形民俗文化財)



鶴岡雛菓子



とちもち



第2次鶴岡市総合計画 後期基本計画 PR版 (令和6年3月)

発行：鶴岡市企画部 政策企画課 〒997-8601 鶴岡市馬場町9番25号 TEL 0235-25-2111 (代表)